

2025 年 中学生 ごみアート国際コンテスト

表彰式 計画書

2025 年 8 月 13 日 更新

NPO 法人 スプラタルカ

開催期日

2025 年 10 月 13 日（月） 「スポーツの日」

日本： 14:30 - 16:45 会場：読谷村文化センター
：沖縄県外は各自宅から

台湾・マレーシア：13:30 - 15:45 会場：学校内

インドネシア： 12:30 - 14:45 会場：学校内

表彰式参加者

1. 日本： 沖縄及び全国の参加した中学生
2. マレーシア（ペナン）：HSBM 中等学校 の参加者
https://en.wikipedia.org/wiki/Bukit_Mertajam_High_School
3. インドネシア（ジョグジャカルタ）：SMP Negeri 2 Yogyakarta 中学校 の参加者
<https://smpn2yogya.sch.id/>
4. 台湾（台南市）：新東國民中學（Sindong JHS）の参加者
<https://www.sdjh.tn.edu.tw/index.php>

表彰式形式

- ビデオ通話を使った同時中継（大型スクリーンに映す）。
- 日本側（沖縄以外）は、各家庭からオンラインで参加する。

表彰式のプログラム構成

* 日本時間

場面	時間	会議の流れ	会議の詳細
あいさつ 代表	14:30-14:32 (2分)	主催者代表あいさつ <主催者>	「中学生 ごみアート国際コンテスト」の 主催者代表のあいさつ ● プログラム概要の紹介
あいさつ 各国担当者	14:35-14:40 (5分)	各国担当者のあいさつ (日本、マレーシア、インドネシア、台湾の順) <各国>	各国の担当者のあいさつ。 ● 各国の担当者が、ひとことあいさつする。
あいさつ 委員 実行委	14:40-14:50 (5分)	各国生徒実行委員の紹介	各国の生徒実行委員の紹介。 ● 本人がひとことあいさつする。

		(日本、マレーシア、インドネシア、台湾の順) ＜各国実行委員＞	
学校紹介	14:50-15:05 (15分) 各3分×4	学校の紹介 (日本、マレーシア、インドネシア、台湾の順) ＜各国担当者＞	各国の学校を紹介する。 ● 担当者が紹介する。 ● 他の国の生徒は、質問する。
作品・作者紹介	15:10-15:50 (40分)	作品と作者の紹介 (日本、マレーシア、インドネシア、台湾の順) ＜各国作者＞	各国の作品と作者を紹介する。 ● 作品は、 <u>スライド1枚を表示する</u> 。 ● 作者（グループ）が、 <u>作品の概要を1分以内で簡単に紹介する</u> 。 ● 各作者はひとこと感想を述べる。（全員） ● 他の国の生徒は、質問する。
	15:50-15:55 (3分)	休憩	3分間の休憩
自由質問	15:55-16:10 (15分)	自由な質問 (自由に質問をしあう) ＜参加者全員＞	お互いが興味あることについて、自由に質問を行う。 ● <u>国を指定せず</u> 、自由に質問を取る。 ● <u>質問内容は、特に制限しない</u> 。（アニメ、アイドル、学校生活、休日の過ごし方、など） ● 全体司会者は、時間を見ながら適当なところで切り上げる。
審査結果発表表彰式	16:10-16:40 (30分)	審査結果の発表 表彰式 ＜主催者、担当者＞	審査結果の発表。 ● <u>審査の方法を簡単に説明する</u> 。 ● <u>審査結果を発表する</u> 。 ① 特別賞：1名 ② 銅賞：1名 ③ 銀賞：1名 ④ 金賞：1名 【表彰式】 ● 順番に表彰する。 ● スクリーンに作品を紹介する。 ① 特別賞 ② 銅賞 ③ 銀賞 ④ 金賞 全体講評

			● 担当者の講評（マレーシア）
あいの さい つ	16:40-16:45 (1分)	表彰式終了のあいさつ <主催者> *ビデオ通話を終了	主催者が、表彰式終了のあいさつを行う。 *ビデオ通話を切断する。
	16:45-16:50 (3分)	休憩	3分間の休憩
全 体 の ま と め	16:50-17:10 (20分)	まとめ（国ごと別々に行う） <参加者全員>	表彰式について感想を述べる。 ● 今回の表彰式について、 <u>参加者全員から</u> 意見や感想を取る。 ● スタッフや見学者からも意見や感想を取る。
お わ り	17:10-17:15 (1分)	国際会議終了あいさつ <全体司会者> *全体を終了	会議の終了を伝える。 *表彰式全日程終了

事前準備

1. 日本の学校の紹介資料を作成する。

- 日本の学校を紹介する。参加者の学校が違うので、どのように紹介するかを話し合う。（発表者の学校の紹介、一般的日本の中学校の紹介、など）
- 写真や図を使って資料を作成する。
- 通訳もあるので、2分弱の発表にまとめる。パネル4枚以内。（A3もしくはA4）
- 完成した資料は、先に他の参加国とファイルを共有する。（会議の時間を節約するため）
- 発表者を決めておく。
- 表彰式が中心なので、短く抑える。

問い合わせ先

特定非営利活動法人 スプラタルカ

〒904-0305 沖縄県読谷村都屋 369

代表：本田勝也

info@supratarka.org

<https://www.supratarka.org/>

<https://www.facebook.com/supratarka/>

https://www.instagram.com/supratarka_official/



Supratarka

